

主の祈り (93-5A)

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあげめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり

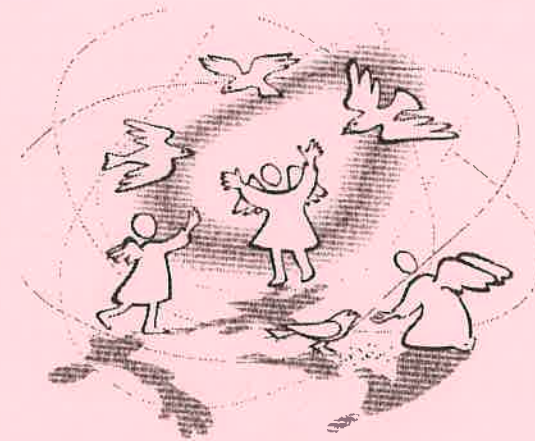
アーメン

石巻栄光教会宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会うイエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しき、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3
電話/FAX: 0225-22-4090
ホームページ: <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>
メール: i-eikou@tohoku.uccj.jp
振替口座: 02280-8-2810
教会創立: 1887年9月25日

集会案内

聖日礼拝	毎週日曜日	午前10:30
早朝礼拝	毎週日曜日	午前7:30
交わりの会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後7:30

2026年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2525		復活後第五主日 礼拝式順序		2026年5月10日	
		受付 司会 献金 奏楽		礼拝当番は 礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。	
前	奏				
招きの言葉	[46] エフェソの信徒への手紙第5章14節	司会者			
讃美歌	27	一同			
子どもたちへのお話 または 悔い改めの黙祷					
讃美歌	56 (3節)	一同			
聖書	詩篇 66 編 20 節				
(旧約聖書 898 ページ)					
祈り		司会者			
讃美歌	495 (1節)	一同			
お話し	「祈りを退けず」				
		川上直哉 牧師			
讃美歌	495 (2-3節)	一同			
献金報告		一同			
讃美歌	90 (1節)	司会者			
祝福の祈り		一同			
後奏					
* 当教会では 着席のまま礼拝を守っています。 * 旧約聖書は前半 (P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。 * 献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。					
∞○∞○∞○∞○∞ おしらせ ∞○∞○∞○∞○∞					
本日、午後2時から、いずみ愛泉教会の礼拝を 川上牧師が担当します。12時半には 出発したいと思います。ご一緒くださる方は、 どうぞ、お知らせ下さい。					

〇〇〇〇〇〇〇 今週の集会 〇〇〇〇〇〇〇	
☆ 「御言葉と祈りの時」 5月13日(水)19:30～	オンライン併用
☆ 「大人の教会学校」 5月14日(木)10:00～	オンライン併用
☆ 「荊冠の神学」読書会 5月16日(土)10:30～	エマオにて・オンライン併用
〇〇〇〇 次週の予告 (5/17) 〇〇〇〇	
☆ 昇天後主日礼拝 (お話：川上直哉 牧師)	
[聖 書]	ヨハネ伝12編32節
[お 話]	「あげられる時、引き寄せよう」
[讃美歌]	27 56 495 90 [招きの言葉] 46
受 付	礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。
奏 楽	

- 〇〇〇〇〇〇〇 お知らせ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- ❖ 今後の予定は以下の通りです
- ・5月10日(日) 日本基督教団いずみ愛泉教会の礼拝担当(14時～)
 - ・5月14日(木) 昇天日
 - ・5月24日(日) ペンテコステ(聖霊降臨日)
 - ・5月26～27日(火～水) 東北教区総会(教区センター・エマオにて)
 - ・6月7日(日) 齋藤先生が10時半の礼拝を担当
 - ・6月14日(日) 中澤先生が10時半の礼拝を担当
 - ・6月20日(土) 宮城北地区総会(石巻栄光教会にて・13時～)

《 先週の集会統計 》			
聖日礼拝	10人	み言葉と祈りの会	6人
早朝礼拝	3人	聖餐式	5人
月 定 献 金		特 別 献 金	
		柴宿教会 (牧師謝礼)	
席上献金	¥25,530		

週報別冊

2026年5月10日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【日本基督教団石巻栄光教会関係】

- 「仙台青年」（仙台YMCA）：園舎をご活用くださっている団体の通信です。今年の「3.11」追悼礼拝の報告等が掲載されています。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「教会建設・維持募金のお願い」（日本基督教団堀切こうとう教会）：二つの教会の合併に伴う礼拝堂建設に「400万円」の献金があったことの報告と、今後の維持のための献金要請を頂きました。
- 「労伝ニュース」（関西労働者伝道委員会）：日本基督教団浪花教会に事務所を置き、「釜ヶ崎界限」への支援を続ける団体からの通信です。2024年度まで大谷隆夫牧師が32年間専従者を担い、今も若い方々によって担われている活動の様子が報告されています。

2. 牧師動静

5月4日（月）

日中、ワイズメンズクラブ国際協会第29回東日本区大会の会議を桃生で行い、夜、そのホスト委員会にオンラインで出席しました。

5月5日（火）

日中、前日に引き続き、「東日本区大会」の会議のために日本基督教団小高伝道所を訪問していました。

5月6日（水）

日中、前日に引き続き、雄勝ローズファクトリーガーデンと河北町で「東日本区大会」のための会議をし、夜、祈祷会を主宰しました。

5月7日（木）

午前中、一件の訪問をして聖餐式をし、午後、オンラインで全キリスト教連絡協議会の役員会に出席し、夜、世界食料フォーラム仙台的のオンライン読書会を主宰しました。

5月8日（金）・5月9日（土）

終日、教会で執務しました。

- 1941年（昭和16年）6月24日および25日に創立総会を開催し、日本基督教団は生まれました。それ以来、現在に至るまで、石巻山城町教会と石巻栄光教会は「一つの教会」となっています。そのことを記念して、6月26日（日）の10時半の礼拝を、「日本基督教団創立記念礼拝」として守ります。「2年先輩」の山城町教会の礼拝に、栄光教会が参加する、という趣向です。大街道ではオンラインで礼拝を中継します。どうぞ、ご参加ください。
- 5月17日（日）の礼拝後、映画「野の百合」の鑑賞会をしたいと思います。大林祐子さんからのご紹介で、とても素晴らしい「キリスト教」の映画でした。ご参加くだされば幸いです。
（先週の週報別冊で、「6月28日」と、誤って書きました。正確には、来週日曜 = 5/17です。申し訳ありません。お詫びして訂正します。）

5月11日（月）

午前中、宮城刑務所で教誨活動をし、午後、石巻グランドホテルで「東日本区大会」の会議をし、夜、「スピノザ」読書会を小野寺さん・佐々木玲哉さんとオンラインで開催します。

5月12日（火）

日中、日本基督教団塩釜東教会で、地区婦人会総会に出席しています。

5月13日（水）

日中、園舎・礼拝堂・牧師館の「LED交換」のための調査に、電気業者がお越しになり、接遇します。夜、祈祷会を主宰します。

5月14日（木）

午前中、一件の訪問をして聖餐式をし、午後、オンラインで食品放射能計測プロジェクト共同運営委員会を主宰します。

5月15日（金）

朝からエマオで東北ヘルプの事務を執り、午後、仙台キリスト教連合世話人会に出席しています。

5月16日（土）

午前中、エマオで「荊冠の神学」読書会を主宰し、聖餐式を行い、午後、秋保で「多文化共生国際墓苑」のための視察をしています。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく教会のメール宛、ご連絡ください。上記日程を調整して、お会いしたく存じます。

『野のユリ』(ののゆり、Lilies of the Field)は1963年のアメリカ合衆国のドラマ映画。監督はラルフ・ネルソン、出演はシドニー・ポワチエとリリア・スカラなど。ウィリアム・エドモンド・バレット(英語版)の1962年の小説『Lilies of the Field』を原作としている。

主演のシドニー・ポワチエが黒人俳優として初のアカデミー主演男優賞を受賞している。

黒人青年のホーマー・スミスはアリゾナの砂漠を気ままに放浪していたが、車の故障で一軒家にたどり着く。そこには東ドイツからの亡命者である5人の修道女が住んでいた。ホーマーを見たマリア院長は、ホーマーを「神が遣わした者」と信じ込み、この砂漠の荒れ地に教会を建てるのを手伝うように頼みだした。

屋根の修理だけを引き受けることにしたホーマーだったが、院長はいつかに賃金を支払おうとしない。それどころか、マリア院長は無理やりホーマーに教会建設にとりかかるように迫る。ホーマーも次第に彼女たちのペースに巻き込まれ、嫌々ながらも彼女たちに協力するようになっていく。

建築仕事に自信のあるホーマーはプライドを刺激され、教会の建設に執念を燃やし始める。初めホーマーは自分の作品として独りで建設することにこだわり、町の人々の協力を断ったが、考えを改め、町の人々と協調して教会の建設を進めるようになる。

マリア院長と4人の修道女たちは、各方面に手紙を出し、寄付金を募り、地元の建設会社に資材の提供を頼み込む。彼女たちの熱意におされた社長はとうとう建設資材を寄付することを申し出る。そうした紆余曲折を経て、マリア院長の望んだ教会堂は奇跡的に完成する。

しかし教会堂が完成した夜にホーマーは記念のミサを見ることもなく、また車で放浪の旅に戻ってゆく。

(Wikipedia から引用)

